

議会報告会 議会に対する意見・要望（回答）

（開催：平成28年3月22日から3月25日）

項目：議会報告会

1 情報公開を称えているが、情報は全て道新からのもので、公開を早くすべき。

（回答）できるだけ前もって議会だよりに掲載し、情報公開したいと思いますが、発行が3か月ごとのため、急を要する場合はホームページでのお知らせとなってしまうことをご理解ください。

2 町民の声をもっと聴くべきである。パブリックコメントの募集期間が短すぎる。二人からの意見とは、全く効力なし。

（回答）今回のパブリックコメントは、16日間でありました。できるだけ長い期間の設定を検討したいと思います。このほかにも議会報告会でもご意見を聴かせていただきました。たとえお二人でも貴重なご意見で、感謝します。

3 評価検証は、住民に公開したのか。

（回答）一部は議会報告会で皆さんにお知らせをしましたが、より詳しい評価内容はいつでも見ることができるようになります。変更した条例については、議会だよりに掲載しております。

4 改正条例案の上程は、6月定例会では早すぎる。9月、12月でも良いのではないか。

（回答）評価検証の結果、時代に合った内容とするための改正や既存の条例との整合性を図らなければなりません。

5 条例を住民に問いかける方策を考えるべきだ。

（回答）住民全員に見ていただきたい思いで議会だよりに作成していますが、より関心を持って読んでいただける紙面づくりに努力します。

6 条例改正は、急がず丁寧に。

（回答）前記「4」でもお答えしましたが、今回の条例改正で、毎年、評価検証を行います。そのことによって、より深い評価検証になると考えます。

項目：政務活動費

7 議員の知識や資質の向上も肝要だが、目的を持って先進地視察を行い政策形成に成果が出ているのか。政策に反映、成果が出ているのなら開示すべき。

(回答) 目的のない先進地視察ではありません。成果などを検証し、議会だよりに掲載したものもあります。今回、政策提言への流れを広報広聴常任委員会で確認したところです。一步前進したと思ってください。

項目：議会報告会

8 報告会資料に議員の賛否の公表は、必要ないのでは。

(回答) 議員の賛否の情報公開は必要と考えます。しかし、議会だよりに掲載してありますので、検討させていただきます。

9 昼間に議会報告会を開催したら、参加者は多くなるのでは。

(回答) 開催時間は、開催する会場の管理する方々と相談して決めています。地域によってより良い時間の設定を検討したいと思います。

10 市街地での開催を多くしては。

(回答) 現在も市街地の方が多く開催していますが、会場によっては農村部より参加者が少ないところもあります。議会報告会に興味を持ち、多くの町民が参加してもらえるような工夫を検討してまいります。

11 議会として町の大きな仕事（公共事業）の評価検証はどうなっているのか。

(回答) 公共事業の評価検証は行っていないが、毎年、産業福祉常任委員会で所管事務調査を行って、確認をしています。

12 小中学校の卒業式と議会定例会が重なることから、日程調整はできないのか。

(回答) 可能かどうか検討します。

13 議会定例会の日程を「くらしのカレンダー」に掲載し周知を図っては。

(回答) 議会開催日の決定と「くらしのカレンダー」発行とのタイミングによります。

14 一般質問の内容を新聞折り込み等で知らせられないか。

(回答) 議会の日程の関係や新聞折り込みとなると費用もかかるので費用対効果の観点から、対応は難しいと考えます。

15 子ども会議等、子どもの頃からの政治参加を。

(回答) 町民の皆さんが議会に興味を持ってもらい、理解していただくためには良い手法だと思います。学校などの関係機関と協議をするなど検討します。

16 炭化施設解体についての議会の対応（町長に対する意見書の提出など）は。

（回答）平成26年5月・7月に爆発や冷却水の漏れなどで稼働を停止した。9月議会で説明、11月には町民への説明会が行われました。議会としては、炭化施設の廃止にかかる陳情が提出されたのを受け、12月定例会において、将来に向けて安全に安心してゴミ処理が出来るよう「道央廃棄物処理組合への加入促進に関する」決議文を全員一致で可決した。

17 議員として、もっと町内の行事などに参加して身近に町民の声を聴く議員活動を。

（回答）町内会行事等の開催に関する情報を収集し、積極的に参加し皆様のご意見等を身近な声として聴取するよう努めます。

18 議会を中心とした議会モニター、議会報告会、一般会議などの位置付けが分かるような系統図を。

（回答）検討します。